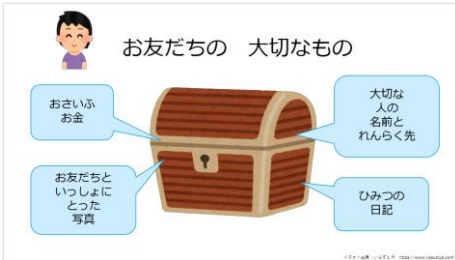


おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	分類	想定される学習内容	内容	活用ソフト
小	中	C.学びに向かう力、人間性等	情報モラル・情報セキュリティ	パスワードの大切さ	プレゼンテーションソフト
授業内容	大切な情報を守る「かぎ」 パスワードを大切にしよう				提示資料より
	準備： ・提示資料を準備する。				
	授業の流れ：				
	<div><div>1. 「お友だち」の大切なものが入っている「宝箱」の中身を想像した上で、説明を聞く。</div><div>2. 「宝箱」の「かぎ」をどのように扱うか、考える。（勝手にあけてよいか。誰かにあけてよいか。）</div><div>3. 「宝箱」の「かぎ」の扱いについて、ほかの人のものは勝手に使わないこと、自分のものも大切にすることを確認する。</div><div>4. タブレット、パソコン、スマートフォンに「パスワード」という「かぎ」があることを確認する。</div><div>5. 「宝箱」の「かぎ」と同様に、大切な「情報」が「パスワード」で守られていること、ほかの人の「パスワード」は勝手に使わないこと、自分の「パスワード」は大切にすることを確認する。</div><div>6. 自分も他の人もそれぞれに大切な「情報」があることを確認する。（情報が守られる権利）</div><div>7. 学校のタブレットには、学校での学びの情報が入っていることを確認し、「パスワード」で大切に守るべきものであることを確認する。</div><div>8. 自分の「パスワード」を「大切にすること」ということは、具体的にどのような行動をとればよいか、各自で考える。</div></div>				
情報活用能力upのためのポイント				宝箱と情報機器とを関連付けることでパスワードの大切さをより理解することができます。子供たちに都度問いかけることで、自分の身におきかえて考え、納得しながら進めることができます。	
おすすめポイント				朝学活・終学活や授業の始めなどの短時間で学ぶことができます。提示資料をお使いいただけます。	